

ヤマハ浄水器

浄水カートリッジ取扱説明書

JC-3 (本体品番が AWJ-41、AWJ-42 の場合)

注意表示の定義について

この取扱説明書記載の注意事項について

⚠注意

取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

!

●記号は強制（必ず実行してほしい）したり指示する内容を告げるものです。
図の中や近くに具体的な行為が描かれています。

※ いずれの場合も重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

⚠注意

浄水カートリッジの交換時期

浄水カートリッジは1年以内で交換してください。
(平成4年厚生省令第69号および日本水道協会規定により、カートリッジの交換時期上限は12ヶ月以内と指導されております。)
浄水能力は、遊離残留塩素や濁り除去で1日80ℓを使用した場合、最大1年です。
ただし、水質や使用量により交換時期が異なり、大幅に短くなることがあります。

浄水量が極端に減少したら、浄水カートリッジを交換してください。

コップ一杯（180cc）10秒以上が交換の目安です。浄水カートリッジに、ゴミ等の不純物がつき目詰まりしています。

においや味がしてきたら、浄水カートリッジを交換してください。

浄水カートリッジの浄水能力が低下しています。

<JC-3>
遊離残留塩素や濁り除去：
1日80ℓ使用で1年

180cc
10秒以上

カートリッジの交換方法

1 浄水カートリッジの交換作業開始

⚠注意

浄水カートリッジ交換時は、必ず浄水器専用水栓のレバーを止めて行って下さい。
レバーを止め忘れると、カートリッジ交換時に浄水器本体より水がふきだします。

浄水器専用水栓

必ず止める

2 ワンタッチジョイントの取外し

カートリッジ容器のフタにあるリングに指をかけて引き上げ、ワンタッチジョイントを容器より取り外します。

ワンタッチジョイント

上に引き上げます

スライドリング

容器フタ

容器本体

3 浄水カートリッジ容器本体の取外し

容器本体を左（反時計回り）に回し、取付台より容器を取り外します。
水がこぼれる恐れがありますので、容器のフタは回さないでください。

容器フタ

フタは回さないでください

容器本体

反時計回りに回してください

容器取付台

4 浄水カートリッジ容器フタの取外し

① 容器をキッチンカウンターのシンクの中に持って来ます。
シンクの中でカートリッジを交換すれば水がこぼれても安心です。

② 容器のフタを左（反時計回り）に回し、取り外します。

容器フタ

反時計回りに回してください

容器本体

5 浄水カートリッジの取り出し

カートリッジを容器本体から取り出します。

カートリッジ

取り出してください

容器本体

6 浄水カートリッジ容器本体内の洗浄

シンクの中で容器本体内の水をすべて捨てます。

容器本体

!

容器の汚れが目立つ場合は、水できれいに汚れを落し洗剤がついた場合は、きれいに洗い流してください。
洗剤がついていると寿命が短くなる恐れがあります。

7 浄水カートリッジの取り入れ

① 新しいカートリッジの上端についている保護キャップを外します。

② カートリッジの保護キャップがあった面を上にして容器本体の中に入れます。

保護キャップ

①キャップを外します。

新しいカートリッジ

②容器に入れます。

容器本体

⚠注意

保護キャップは必ず外してください。外さないと、水がでないだけでなく浄水器が破損する恐れがあります。

8 浄水カートリッジ容器フタの装着

容器のフタを右（時計回り）に止まるまで回します。
「カチッ」と音がします。

容器フタ

時計回りに回してください

容器本体

⚠注意

フタが完全に締まっていないと水漏れします。
最後までしっかり締めてください。

無理な力で、容器本体を締めすぎないでください。
容器が破損し、水漏れする恐れがあります。
フタは、軽くしまります。

9 浄水カートリッジ容器本体の装着

容器のフタを取付た後、容器を取付台にセットし右（時計回り）に回し「カチッ」と音がする（ラベルが同一方向になる）まで締めます。

容器本体

時計回りに回してください

容器取付台

ラベル

⚠注意

容器が完全に締まっていないと水漏れします。
最後までしっかり締めてください。

無理な力で、容器本体を締めすぎないでください。
容器が破損し、水漏れする恐れがあります。
容器本体は、軽くしまります。

10 ワンタッチジョイントの装着

① ワンタッチジョイントのスライドリングを上へ引き上げたまま、プラグに合わせ、垂直にしっかり「パチッ」と音がするまで押し込みます。

② ワンタッチジョイントを引っばって外れないことを確認してください。

ワンタッチジョイント

スライドリング

上に引き上げたままプラグを差し込んでください

プラグ

⚠注意

ワンタッチジョイントがしっかり収まっていないと水漏れします。
しっかり押し込んでください。

11 浄水カートリッジ内の空気出し

浄水器専用水栓のレバーを開き、5分間浄水を放流してください。
容器内の洗浄と、浄水能力を最大限引き出すためです。
また、内部に空気が残っていると、水のきれが悪くなります。

5分

!

放流を開始したら、各接続部から水漏れがないことを確認してください。
もし水漏れがありましたら浄水操作レバーを閉じ、水を止めて②～④、⑧～⑩の作業を再度確認してください。
水漏れが直らない場合、販売店へご連絡ください。

12 交換作業の終了と古いカートリッジの処分方法

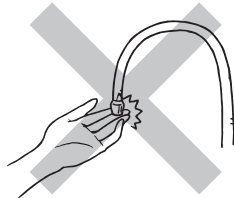
① 5分間放流を終えたらカートリッジの交換は完了です。

② 使い終えたカートリッジと保護キャップは不燃物ですので、必ず生ゴミとは区別して処分してください。

不燃ゴミ

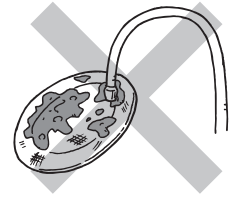
浄水機能を維持するために（JC-3）

① 取扱い上のご注意



吐水口先端はさわらないでください。

吐水口先端に汚れが付着しないようご注意ください。
清潔を維持しないと、水垢発生等の原因になる場合があります。



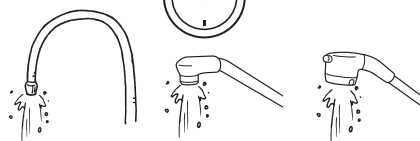
	!	
食器の残り物や洗剤等が誤って吐水口先端に付着した場合は汚れを取り除き、次に水を3分以上流し通水洗浄し、最後に吐水口全体を水道水で洗い流してからご使用ください。		



② 捨て水のお願い

毎日使い始め

15秒以上放流



毎日使い始めは15秒以上放流してからお使いください。

内部にたまった古い水を排出する為です。

2日以上使い始め

2分以上放流



2日以上お使いにならなかった時は2分以上放流してからお使いください。

内部にたまった古い水の排出や、汚れの付着を洗い流す為です。

③ 吐水の状況確認

再使用初め時には、臭いや汚れ等の流出がないか確認願います。

異常を感じた時は、カートリッジの交換または配管の交換が必要です。

その場合はお買い上げの販売店か、弊社 ☎ 0120-32-0440 へご連絡ください。

※浄水カートリッジをご希望の場合や不具合・トラブル等が発生しましたら、もよりの購入店か下記のお問い合わせ先までご連絡ください。



ヤマハリビングテック株式会社

〒432-8001 静岡県浜松市西区西山町1370番地 TEL（フリーダイヤル）☎ 0120-32-0440

XF3-5314N-03